

ニュースで聞いた「**関税**」について調べてみた

最近、ニュースで「**関税**」という言葉をよく耳にするので、調べてみました。

「**関税**」海外の商品を輸入する場合に課せられる税金。商品を輸入する人や業者がしはらいます。商品売る値段に上乗せされるため、**関税**が高くなると売れ行きに影響をおよぼします。

(2025.4.4. 朝日小学生新聞より)

関税は、「外国の安い商品に、負たかのようにするため」や「国のお金を増やすため」などの目的があるそうです。

例えば... 日本の人... 1個 150円

外国の人... 1個 100円

この値段だと、安い外国の人の方がたくさん売れて、日本の農家の人困っています。そのため、外国のりんごに**関税**30円をかけた、130円にして、日本のりんごとあまり変わらない値段にするというふうな仕組みがそうです。

わーい。これまで何でも安い方がいいと思っていましたが、そのことで困る人がいることに初めて気付きました。お、**関税**でなぜ「国のお金が増えるのか」かわからなかった。調べてみようと思います。
(こどものまがびラボ 参考)